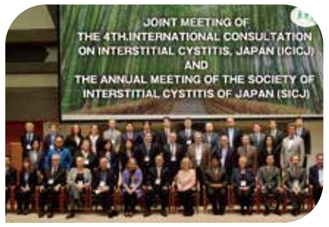
入会される方は添付の会員入会申込書にご記入の上、事務局までお送りください。

【正会員】		【賛助会員】	
個人会員	年額5,000円/1口	個人会員	年額3,000円/1口
団体会員	年額50,000円/1口	団体会員	年額25,000円/1口
法人会員	年額100,000円/1口	法人会員	年額50,000円/1口

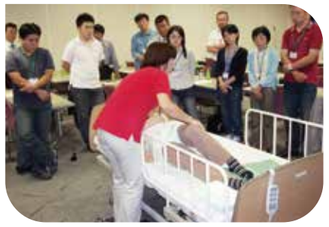
【事務局】
〒604-8172 京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町599　CUBEOIKE 6階
●ＴＥＬ：075-257-8120　●ＦＡＸ：075-257-8260
●E-mail：info@hainyo-net.org
●ＵＲＬ：http://www.hainyo-net.org/ 快適な排尿 検索

特定非営利活動法人
快適な排尿をめざす全国ネットの会

このパンフレットはNPO法人の活動を知っていただき、寄附文化の醸成を促進することを目的とした京都市の補助金を活用して作成しています。



心地よい排尿で明るいくらしを



特定非営利活動法人(NPO法人)

快適な排尿をめざす全国ネットの会

「おしっこ」の悩みにみんなで向き合おう。

「NPO快適な排尿をめざす全国ネットの会」は、間質性膀胱炎（かんしつせいぼうこうえん）をはじめとする
さまざまな排尿障害に対して、理解を深めてもらうために設立しました。
医師、医療関係者や排尿障害の患者さん、さらに患者さんのご家族等に対して、
排尿疾患に関する情報を公開し、排尿障害の患者さんへの支援を行ってまいります。

ごあいさつ

NPO快適な排尿をめざす
全国ネットの会　理事長
医療法人朋友会
泌尿器科上田クリニック　院長
上田（うえだ）　朋宏（ともひろ）

本法人では、身近な『おしっこの問題』を年齢であきらめたり、他人事にせず、皆で考え、社会全体をより良くするためのお手伝いをしていきます。私は泌尿器科医として約30年間、排尿管理に携わってまいりました。その経験の中で、『おしっこ』の問題は、本人だけでなく、家族や介護医療従事者に至るまで、その扱いに悩む事が少なくないことがわかってきました。さらに、排尿に関する正しい情報が、いろいろな現場に正しく伝わっていないだけでなく、現場の悩みが専門家に伝わっていないことにも問題があります。

おしっこをすることは、人間が生きていく中で最も重要な動作の一つです。知識がないだけで、おしっこの悩みに向き合うことをあきらめてしまうのは非常に残念なことだと思います。日本は世界一の長寿国家です。『お年寄り』の問題をお年寄りだけの問題とするのではなく、子どもから大人まで排尿の問題に向き合える社会を作るお手伝いをしたいと思います。

ぜひ一人でも多くの方に本法人にご参画いただき、身の回りの小さな『おしっこの問題』から解決していきましょう。

概　要

- 設　立　2005年4月1日
- 理事長　上田 朋宏（医療法人朋友会 泌尿器科 上田クリニック 院長）
- 事務局

〒604-8172
京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町599 CUBEOIKE 6階
ＴＥＬ：075-257-8120　ＦＡＸ：075-257-8260
E-mail：info@hainyo-net.org
ＵＲＬ：http://www.hainyo-net.org/

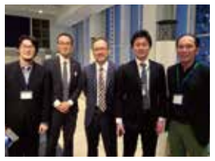
快適な排尿　検索

主な活動内容

- 介護・健康・生活環境における自己導尿セミナーの開催
- 排尿管理研究会の開催
- 間質性膀胱炎国際会議をはじめとする、国際会議の開催・出展
- 市民公開講座の開催
- ホームページや会報による情報提供・情報交換
- 書籍・雑誌・DVD等の出版

排尿管理研究会

○2001年に発足
○排尿障害の基礎、臨床、疫学に関する幅広い研究を行うことを目的とし、年に2回開催
○プログラムは、主に一般演題と特別講演より構成
○社団法人日本泌尿器科学会専門医制度審議会より専門医教育研修単位の承認を受けております。



間質性膀胱炎国際会議（ICICJ）

○2003年3月、日本で初めての間質性膀胱炎国際専門家会議を京都で開催。約40ヶ国から医師・患者会の方が参加。
○2007年、2013年、2018年に開催。引き続き支援。

間歇導尿指導認定セミナー

定期的に間歇導尿（CIC）指導認定セミナー（初級・中級・上級）を開催しております。セミナーの受講者に対し、希望者には認定書を発行しております。

市民公開講座「みんなで考えよう!おしっこの問題」

一般の方々に対し、排泄及び受診の必要性に対する理解を深めるために、毎年開催しております。

国際会議への参加・視察旅行

海外とのネットワークを活かし、国際会議への参加や視察旅行を積極的に行っております。